



ネットワークカメラ VB-S30VE/VB-S800VE 設置ガイド

「安全にお使いいただくために」の項を必ずお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後、この設置ガイドはいつでも見られる場所に保管してください。

* 本書に記載しているカメラのうち、地域によっては販売していない機種もあります。

注意 設置工事は必ず専門の工事業者に依頼し、お客様ご自身では絶対に設置工事をしないでください。落下・感電など、思わぬ事故の原因になります。

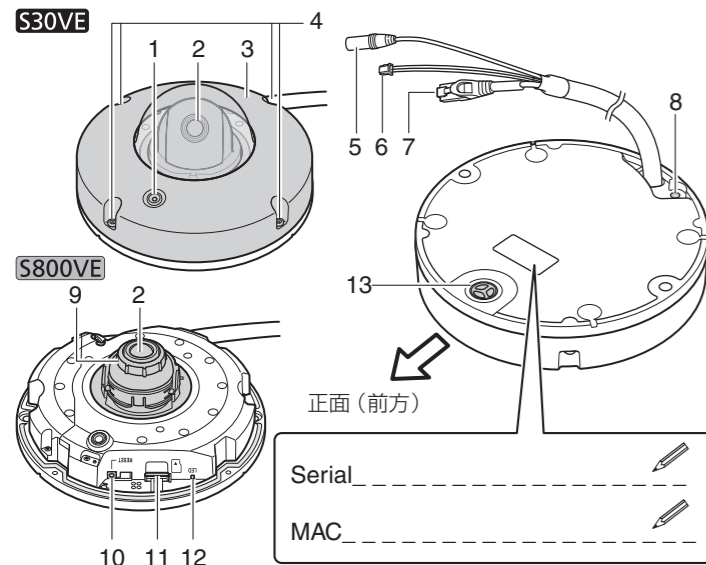
同梱品の確認

- | | |
|---------------------------------|------------|
| カメラ | 型紙 |
| セットアップ CD-ROM | 設置ガイド (本書) |
| 落下防止用ワイヤー、ネジ (M4) x 1 | 保証書 |
| RJ45 カプラー | 専用レンチ |
| I/O インターフェースケーブル (BK2-0078-000) | 防水テープの巻きかた |
| 防水テープ | |

対応カメラ機種を示す記号について

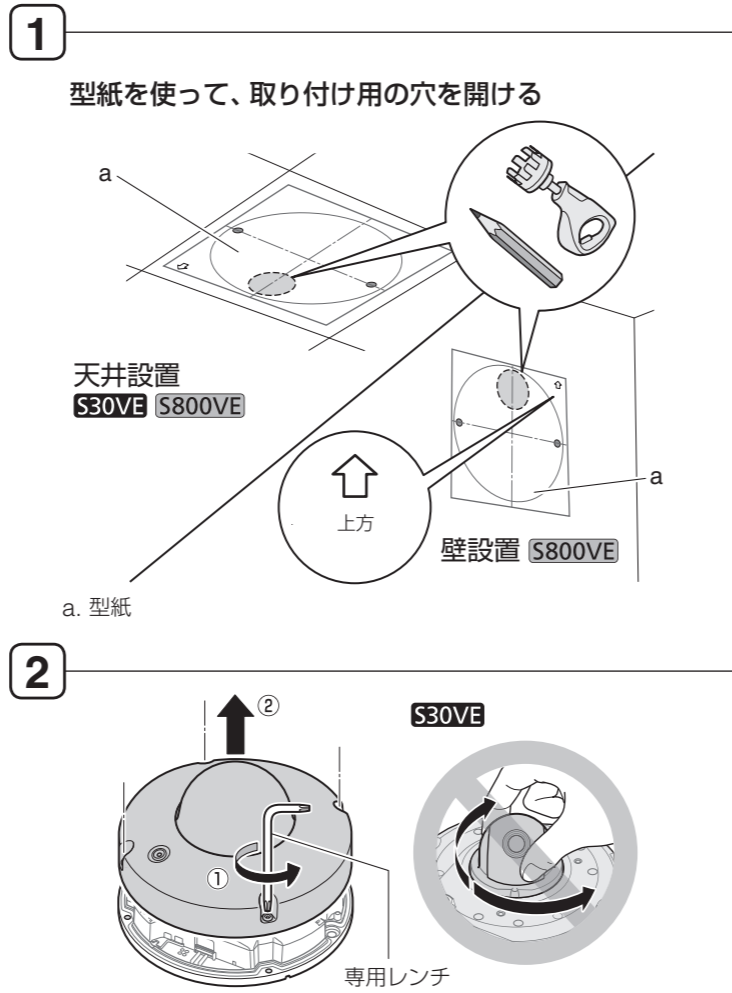
S30VE : VB-S30VE **S800VE** : VB-S800VE

各部の名称



1. マイク / 2. カメラヘッド / 3. トップカバー /
4. トップカバー固定ネジ / 5. 音声出力端子 /
6. 外部デバイス入出力端子 / 7. 100Base-TX LAN コネクター /
8. 落下防止用ワイヤー取り付け部 /
9. ローテーションダイヤル **S800VE** /
10. リセットスイッチ (『操作ガイド』参照) /
11. メモリーカードスロット / 12. LED (『操作ガイド』参照) /
13. 通気口

カメラを設置する

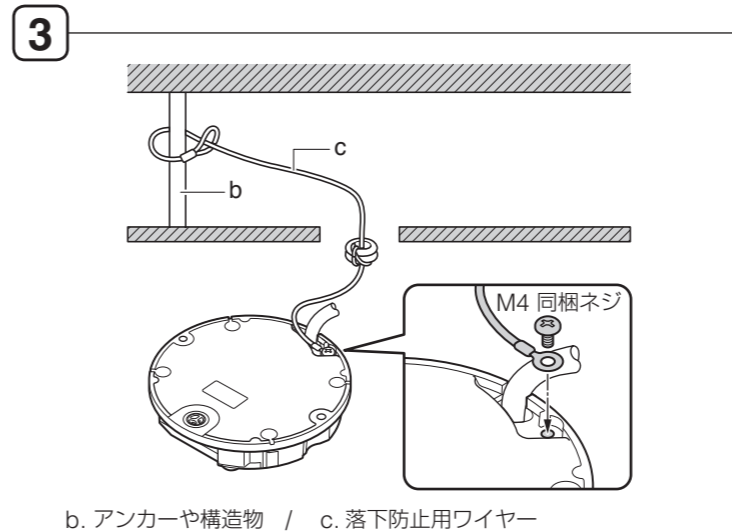


メモリーカードをご利用の場合

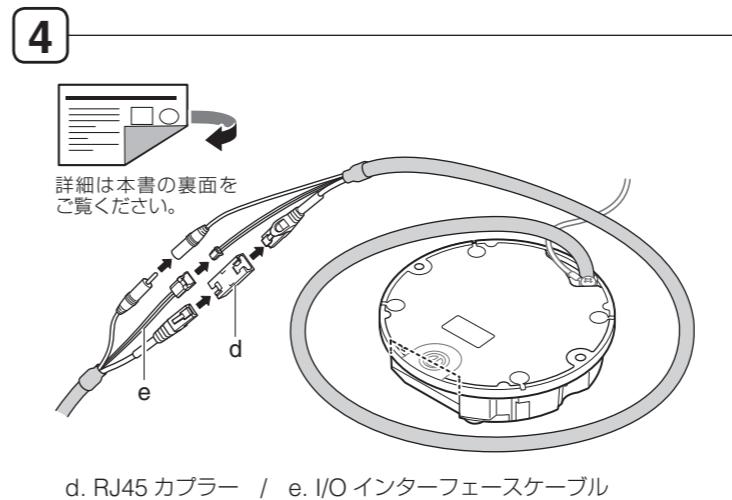


メモリーカードを取り出すときは、カードを奥まで押しと少し飛び出すので、指でつまんで引き出してください。

重要 メモリーカードはカメラを設置する前に入れてください。

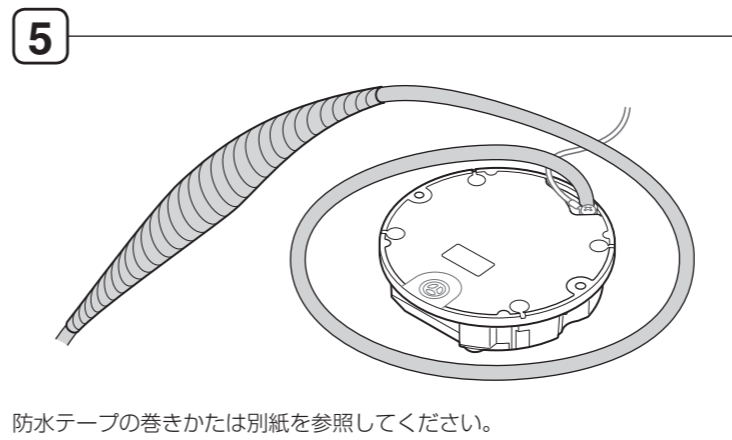


b. アンカーや構造物 / c. 落下防止用ワイヤー

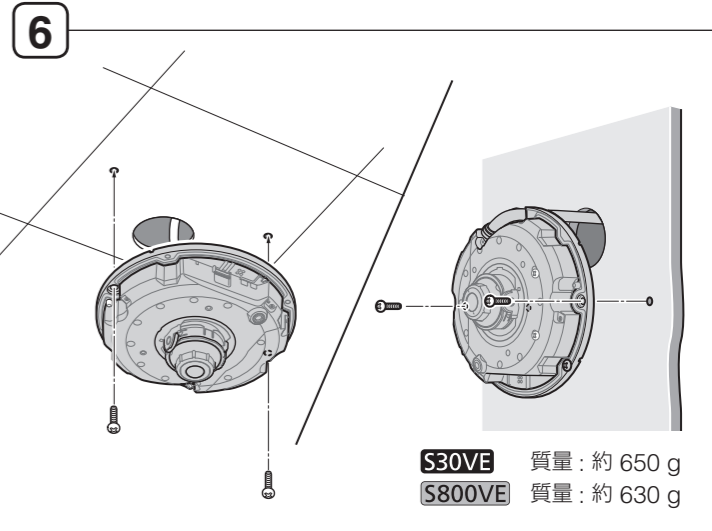


d. RJ45 カプラー / e. I/O インターフェースケーブル

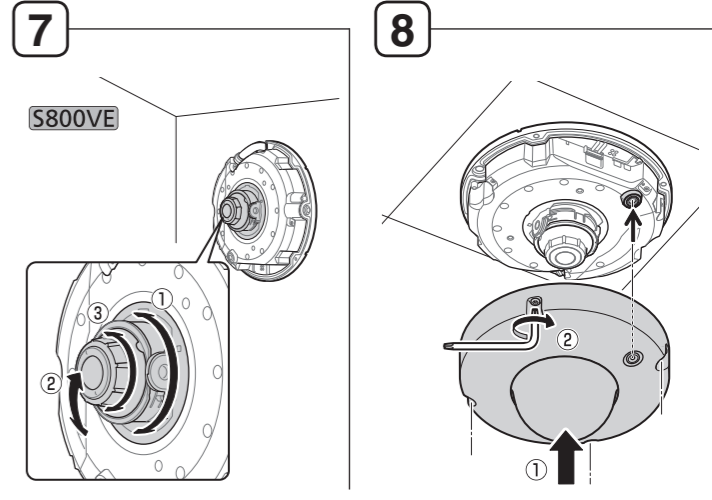
重要 S30VE
カメラに電源が入るとカメラヘッドが動き、音が出ます。
・カメラヘッドには触れないでください。
・カメラヘッドの動きが停止した後、カメラを取り付けてください。



防水テープの巻きかたは別紙を参照してください。



S30VE 質量: 約 650 g
S800VE 質量: 約 630 g



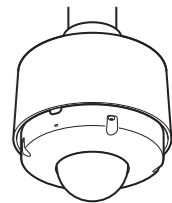
9 セットアップ CD-ROM に収録されているソフトウェアを使用してカメラの設定を行います (『操作ガイド』参照)。

オプションについて

次の専用オプションは必要に応じて別途お買い求めください (国または地域によっては販売していないオプションもあります)。

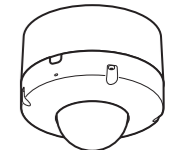
ペンダント設置キット PC30VE-VB

高天井の大型店などで、天井から延びたパイプの先へカメラを取り付けるためのアタッチメントです。

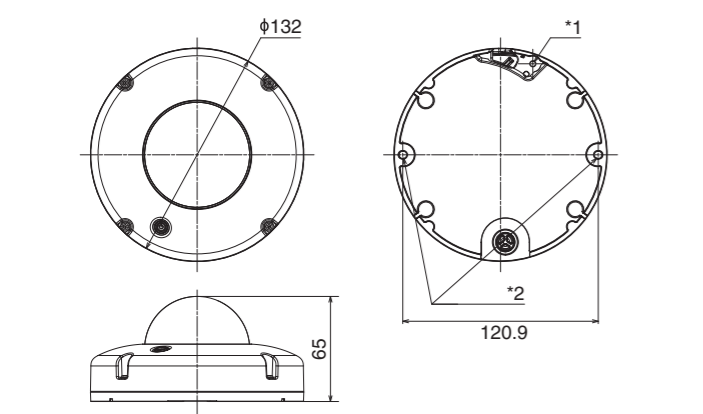


導管ボックス CB30VE-VB

コンジットパイプを用いて設置する場合にカメラとコンジットパイプをつなぐ専用オプションです。導管ボックスにケーブルは収納できません。



外形寸法図



*1 M4 (落下防止用ワイヤー固定用ネジ穴)

*2 2-4.8 × 4.3 長丸穴 (設置用)

単位：mm

カメラを接続する

ケーブルの接続部はショートを防ぐため、それぞれの接続部に絶縁テープを巻いて絶縁処理をし、全体的に防水テープを巻いてください。

電源

「仕様」の「その他」「電源」を参照してください。

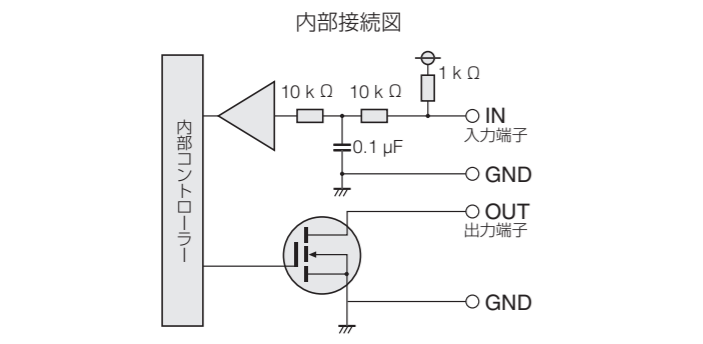
📖 重要

- PoE 給電の機器については、販売店へご確認をお願いします。
- PoE 給電の機器によっては、ポートごとに使用電力を制限できるものがありますが、制限をかけると正しく動作しないことがあります。この場合は、制限をかけないでご使用ください。
- PoE 給電の機器によっては、各ポートの合計消費電力が制限される場合があります。複数のポートを使用する場合に正しく動作しないことがあります。ご使用の PoE 給電の機器の使用説明書をご確認ください。

外部デバイス入出力端子

外部デバイス入出力端子には、同梱の I/O インターフェースケーブルを使って接続します。

- | | | | | |
|---|--|------|----------|-----|
| 1 | | 1: 青 | 外部デバイス出力 | OUT |
| | | 2: 黒 | GND | |
| 3 | | 3: 緑 | 外部デバイス入力 | IN |



■ 外部デバイス入力端子 (IN)

外部デバイス入力端子は IN 端子と GND 端子で構成されています。IN 端子と GND 端子に2線のケーブルを接続し、両端子間を電氣的に導通状態または絶縁状態にすることで、ビューワーに通知します。

📖 重要

接続するセンサーやスイッチは、内部の電源 /GND と分離された端子を有するセンサーやスイッチを使用してください。

■ 外部デバイス出力端子 (OUT)

外部デバイス出力端子は OUT 端子と GND 端子で構成されています。ビューワーからの制御により、2 端子間を導通状態と絶縁状態に切り換えることができます。出力端子は MOS FET 素子を用いています。

出力端子に接続する負荷の定格範囲
出力端子間の定格：
DC 最大電圧 50 V
連続負荷電流 100 mA 以下
オン抵抗：1 Ω 以下

🗨 メモ

- 外部デバイス入出力端子は、IN/OUT/GND の3端子で構成され、外部デバイス入力端子の GND と外部デバイス出力端子の GND は共通端子となっています。
- GND 端子は本体内部の GND に接続されています。
- 外部デバイス入力と外部デバイス出力を同時に使用する場合は、入力側の GND ケーブルと出力側の GND ケーブルを結合して、使用可能な電線範囲に適合させて GND 端子に接続してください。

音声出力端子 LINE OUT (モノラル出力)

カメラとアンプ付きスピーカーを接続します。ビューワーから音声をスピーカーへ送信できます。
出力端子：3.5 mmミニジャック (モノラル)
出力レベル：最大 1 Vp-p

マイクとスピーカーが近くにあるとハウリングが生じるがありますが、[音声通信方式] を [半二重] に設定すると防ぐことができます。(「操作ガイド」参照)

仕様

次に記載のない仕様は、設置手順および『付録 主な仕様』をご参照ください。

カメラ部		
レンズ	S30VE	オートフォーカス機能付光学3.5倍ズームレンズ(デジタルズーム4倍)
	S800VE	単焦点レンズ(デジタルズーム4倍)
画角	S30VE	アスペクト比16:9の場合 <p>水平画角：77.1° (W 端) ～ 20.6° (T 端)</p> <p>垂直画角：40.2° (W 端) ～ 11.5° (T 端)</p> <p>アスペクト比4:3の場合 <p>水平画角：54.9° (W 端) ～ 15.4° (T 端)</p> <p>垂直画角：40.2° (W 端) ～ 11.5° (T 端)</p></p>
	S800VE	アスペクト比16:9の場合 <p>水平画角：93.8°、垂直画角：58.7°</p> <p>アスペクト比4:3の場合 <p>水平画角：75.0°、垂直画角：58.7°</p></p>

パン角度範囲 350° (±175°)
チルト角度範囲 90° (天吊り時：-90°～0°) 水平方向を0°とする
ローテーション角度範囲 **S800VE** 180° (±90°)

インターフェース

ネットワーク端子* LAN x 1 (RJ45、100Base-TX (オート/全二重/半二重))
* LAN ケーブルは、カテゴリー 5 以上で長さ100 m 以下
内蔵マイク
音声入力
音声出力端子 (LINE OUT) Φ3.5 mmミニジャックコネクター (モノラル)
外部デバイス入出力端子
メモリーカード microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード、microSDXCメモリーカード対応

その他

動作環境
温度：使用温度範囲：-25℃ ～ +50℃
起動温度範囲：-10℃ ～ +50℃
湿度：5% ～ 85% (結露不可)

保存環境
温度：-30℃ ～ +60℃
湿度：5% ～ 90% (結露不可)

設置
S30VE 天井設置
－ 水平に対し、±5° を超える角度や壁面への設置はメカ摺動箇所への負担が大きくなり耐久性への影響が大きいため動作保証しない
S800VE 天井設置/壁面設置

電源	PoE機能：LANコネクタ ー によるPoE給電対応 (IEEE802.3af 規格準拠)
消費電力	S30VE 最大 8.1 W <p>－ 給電装置に対しては、クラス0 (15.4 W を要求)</p> S800VE 最大 3.9 W <p>－ 給電装置に対しては、クラス2 (7.0 W を要求)</p>
質量	S30VE 約 650 g <p>S800VE 約 630 g</p>
耐衝撃仕様	IK10 (20J)
防塵防水仕様	IP66

安全にお使いいただくために

設置上の注意

⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

次の場所には設置しないでください。

- 強い直射日光が当たるところや発熱体のそばなど、温度が高くなるところ
- 火気の近くや引火性溶剤 (アルコールやシンナー、燃料など) の近く
- 油煙や湯気が当たるところ
- 潮風の当たるところ
- 密閉された狭い場所

火災、感電の原因になります。

- 使用しないケーブルの端部は絶縁処理をしてください。絶縁処理をしないと、火災、感電の原因になります。

電源に関する注意

- LAN ケーブルに重いものを載せないでください。
- LAN ケーブルを引っ張る、無理に曲げる、傷つける、加工するなどしないでください。

火災、感電の原因になります。

⚠ 注意 傷害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

カメラの設置および点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 電源およびネットワークなどの配線工事は、電気設備技術基準などの関連法規に従い、安全・確実に行ってください。
- 設置時は、オプション品とカメラを含む総重量に耐える十分な強度があることを確かめ、必要に応じて十分な補強を行ってください。
- 取り付け用ネジは、設置する場所や材質に適したネジをご用意ください。
- 落下によるけがや機器の破損を防止するため、取付金具やネジのさびつき、ネジの緩みがないか定期的に点検を行ってください。

- 不安定な場所、激しい振動や衝撃のある場所、塩害や腐食性ガスの発生する場所には設置しないでください。
- 強風が吹くところには設置しないでください。
- カメラに雪が直接積もるところには設置しないでください。
- 設置時には必ず落下防止用ワイヤーを取り付けてください。

落下など事故の原因になることがあります。

- 金属部のエッジには素手で触れないでください。
- 設置時に指を挟み込まないように注意してください。けがの原因になることがあります。

注意 物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

- S30VE** レンズ部を手で動かさないでください。
- 不安定なところには設置しないでください。
- 耐衝撃仕様を十分に活かすため、強度の不足する場所や振動しやすい場所へは設置しないでください。
- 電源を切った後、5 秒以内に再度電源を入れないでください。
- 静電気除去対策をしてから、作業を行ってください。
- 結露がある場合には、結露がなくなってから電源を入れてください。
- 屋外に設置するときは、防水・防塵処理をしてください。故障の原因になることがあります。

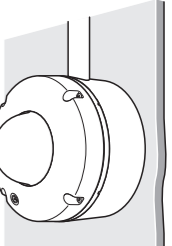
- 配線や配管を傷つけないように注意してください。周辺の物品への損害の原因になることがあります。

📖 重要

落雷による故障への対策として、避雷器 (サージ防護デバイス) を設置することを推奨します。詳しくは、弊社ホームページをご確認ください。

カメラを屋外に取り付ける場合の注意

- 直射日光が当たる場所に設置した場合は、経年による曇り (ドーム材質の白濁など) が発生することがあります。
- 本機は防塵防水仕様 (IP66) に対応しています。ただし長時間雨水にさらされる場合、雨水中の酸や重金属により外装の腐食などの影響が出る場合があります。
- ケーブル接合部および使用しないケーブルの端部は、水が伝って侵入しないように、コネクターを含めてケーブルの根元まで防水テープですき間なく巻いてください。
- カメラとコンボジットパイプ (配管用ネジ穴 3/4 インチ NPSM) を接続して配線する場合は、あいだを導管ボックス (オプション) で中継してください。導管ボックスとパイプを接続するときは、雨などの侵入を防ぐため、必要に応じてパイプの接続部にシールテープを巻き、汚れを取り除いてからしっかり締めつけてください。また、パイプ取り付け後に必要に応じてシリコンシーラントなどで密閉してください。



使用上の注意

⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 発煙、異音、発熱、異臭などの異常を発見したときは、直ちに使用を中止し、最寄りの販売店にご連絡ください。

継続して使用すると火災、感電の原因になります。

- 雷が鳴り始めたら、設置や点検などの作業を中止し、カメラや接続ケーブルなどに触れないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 接続ケーブル類を傷つけないでください。
- カメラの内部に水や金属などの異物を入れないでください。
- カメラの近くで可燃性のスプレーを使用しないでください。
- カメラを長期間使用しないときは、カメラに LAN ケーブルを繋いだままにしないでください。
- お手入れの際にアルコールやシンナー、ベンジンなど引火性溶剤を使用しないでください。

火災、感電の原因になります。

本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。